

事項	エラータム系デルフィニウムの株の葉数調整は収量・品質を改善する		
ねらい	エラータム系デルフィニウムの切花栽培においては、新植1番花採花後の切り下株の枯死により2番花の収量性が低いこと、越冬1番花が長大になることが問題となっている。今回、これらの課題を解決できるデルフィニウムの株の葉数を調整する方法を確立したので参考に供する。		
指導参考内容	<p>1 新植1番花採花後の株の生存率改善</p> <p>(1) 葉数の調整方法 1番花収穫前の下葉かきを行わない。収穫する際はできる限り高い位置で採花し、切り下株に生葉を残す。</p> <p>(2) 効果 切り下株の生存率が向上し、2番花を多く採花できる。</p> <p>(3) 留意点 新植1番花を高い位置で採花するほど効果は高いが、その分切花長は短くなるため、出荷規格等を考慮して活用すること。</p> <p>2 越冬1番花の品質改善</p> <p>(1) 葉数の調整方法 草丈20～30cm位の時期に太い茎の展開葉を除去する。</p> <p>(2) 効果 切花長、花穂長が短くなり、切花重も減少する。茎も全体的に細くなるため、草姿のバランスを崩すことなく、長大化を防止できる。</p> <p>(3) 留意点 ①花茎を傷つけ品質を低下させる恐れがあるため、数回に分けて摘葉すること。 ②小花数、切花重が減少するため、品種特性等を勘案して活用すること。</p>		
期待される効果	エラータム系デルフィニウムの収量及び品質の安定化		
利用上の注意事項	<p>1 新植1番花採花後の株の生存率改善に関しては、4～5月定植の作型における結果である。</p> <p>2 越冬1番花の品質改善に関しては、「ブルースピアー」における結果である。</p>		
担当部署 (担当者名)	青森県農林総合研究センターフラワーセンター21あおもり 栽培開発部 (鹿内靖浩、佐々木和也)	対象地域	県下全域
発表文献等	平成18～20年度 フラワーセンター21あおもり試験成績概要集		

【根拠となった主要な試験結果】

表1 1番花の採花位置と摘葉処理が株の生存及び2番花の採花本数に与える影響(平成20年 青森農林総研フラワーセ)

品種	採花位置 (cm)	1番花の 摘葉処理	生存率(%)			採花本数 (本/定植株)	規格別本数		
			9/3	10/1	10/31		60-70	80-90	100-
ブルースピアー	15	無	67.7	67.7	64.5	1.4	0.6	0.6	0.1
	15	有	40.0	33.3	33.3	0.3	0.3	0.0	0
	5	有	50.0	40.0	33.3	0.4	0.3	0.1	0
スカイスピアー	15	無	72.4	65.5	58.6	0.2	0.1	0.1	0
	15	有	34.5	6.9	6.9	0	0	0	0
	5	有	20.9	10.3	6.9	0	0	0	0
ブルーキャンドル	15	無	96.9	71.9	61.3	1.1	1.0	0.0	0
	15	有	72.7	45.5	39.4	0.4	0.4	0	0
	5	有	53.1	31.3	18.8	0.6	0.5	0.1	0
オーロラブルーインプ	15	無	68.8	56.3	40.6	0.1	0.1	0	0
	15	有	3.1	0	0	0	0	0	0
	5	有	0	0	0	0	0	0	0

(注)採花本数:切花長60cm以上かつ花穂長20cm以上のものを調査対象とした

表2 1番花の採花位置が株の生存と2番花の収量・品質に与える影響(平成19年 青森農林総研フラワーセ)

品種	試験区	採花位置 (cm)	生存率(%)			採花本数 (/定植株)	切花長 (cm)	花穂長 (cm)	花蕾数 (個)	切花重 (g)
			8/27	9/28	11/30					
ブルースピアー	30cm	28.3	100	100	84.6	2.8	88.9	34.1	17.6	39.2
	葉3枚	11.0	73.1	73.1	65.4	1.4	72.3	30.4	13.2	34.2
	葉1枚	4.2	46.2	42.3	38.5	0.8	80.9	32.1	11.9	34.7
	地際	0.1	19.2	11.5	3.8	0.2	75.3	27.0	8.5	31.5
スカイスピアー	30cm	28.2	83.3	77.8	61.1	0.7	96.1	55.4	19.5	53.9
	葉3枚	8.9	94.4	50.0	38.9	0.5	78.8	39.7	19.4	38.3
	葉1枚	1.9	44.4	27.8	11.1	0.4	76.6	35.4	14.0	36.7
	地際	0.4	27.8	11.1	5.6	0.1	79.0	42.0	24.0	29.0
ブルーキャンドル	30cm	28.4	100	88.0	76.0	3.0	73.3	29.0	13.5	27.0
	葉3枚	11.8	88.0	80.0	64.0	3.0	65.8	26.2	11.1	25.5
	葉1枚	2.5	72.0	56.0	40.0	2.8	61.3	23.2	9.0	21.3
	地際	1.7	56.0	40.0	32.0	2.1	60.6	23.6	8.6	20.6
オーロラブルー インプ	30cm	28.9	100	96.7	70.0	0.4	55.2	31.1	9.9	20.3
	葉3枚	5.0	76.7	60.0	56.7	0.8	68.7	36.3	15.0	30.3
	葉1枚	2.7	36.7	36.7	33.3	0.5	59.9	33.1	14.3	30.6
	地際	1.0	33.3	30.0	23.3	0.2	56.4	34.6	13.2	27.4

(注) 1番花に対する摘葉処理は全て行っていない

- 耕種概要
- 1 定植日: 4月26日(平成19年)、5月2日(平成20年)
 - 2 栽植様式: うね幅140cm、株間20cm、条間20cm、4条植え
 - 3 施肥量(kg/a): 基肥 窒素:リン酸:加里=1.0:1.0:1.0
追肥 1.2:1.2:1.2(平成19年) 1.3:1.3:1.3(平成20年)
 - 4 温度条件: 無加温

表3 摘葉処理が越冬1番花の収量・品質に及ぼす影響(平成20年 青森農林総研フラワーセ)

摘葉処理	採花本数 (本/株)	切花長 (cm)	花穂長 (cm)	小花数 (個)	切花重 (g)
無	2.6	138.6	52.9	46.2	97.2
有	2.4	117.8	42.3	36.2	62.0

(注) 供試品種:ブルースピアー

表4 摘葉処理が越冬1番花の茎径に及ぼす影響(平成20年 青森農林総研フラワーセ)

摘葉処理	茎の各部位の直径(mm)					
	基部	20cm	40cm	60cm	80cm	100cm
無	10.5	10.8	9.9	9.6	7.9	6.6
有	10.1	9.5	7.7	6.1	5.5	4.7

(注) 供試品種:ブルースピアー

- 耕種概要
- 1 定植日: 平成17年6~7月、平成18年5~6月
 - 2 栽植様式: うね幅160cm、株間20cm、条間20cm、4条・5条植え
 - 3 施肥量(kg/a): 窒素:リン酸:加里=1.6:0:1.6(液肥で分施)
 - 4 温度条件: 無加温